2019年7月6日

日本ソフトテニス研究会第2回大会案内

1. 日程

2019年（令和元年）9月21（土）・22日（日）

2. 会場

日本体育大学　横浜・健志台キャンパス

住　　所　〒227-0033　横浜市青葉区鴨志田町1221-1

電話番号　045-963-7900

東急田園都市線「青葉台」駅からのバス「青61系統　日体大行」（乗り場４）、バス停「日体大」にて下車

3. 大会参加申し込み

【研究発表をされる方（共同研究者含む）】発表演題の登録（「4. 演題登録」参照）により参加の申し込みができます。演題登録のEメールに、大会に参加する全ての共同研究者の氏名、所属、連絡先（住所・電話番号・Eメールアドレス）を記載してください。あわせて大会参加費の振り込みをお願いいたします。

【事前参加申し込みをされる方】氏名、所属、連絡先（住所・電話番号・Eメールアドレス）を研究会事務局までEメールにてご連絡ください。あわせて大会参加費の振り込みをお願いいたします。

※事前参加申し込み期限　2019年（令和元年）8月21日（水）

大会参加費お振り込み先：ゆうちょ銀行【店名】二〇八（ニゼロハチ）

【店番】２０８【預金種目】普通預金【口座番号】１６８１９６５

日本ソフトテニス研究会　会計　高橋　憲司

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事項 | 金額（一般） | 金額（学生） |
| 研究発表者（共同研究者含む） | 5,000円（振込） | 2,500円（振込） |
| 事前申し込み参加者 | 5,000円（振込） | 2,500円（振込） |
| 当日申し込み参加者 | 6,000円 | 3,000円 |

4. 演題登録

「大会予稿集原稿の作成要項」に基づいて作成した原稿ファイル（Word形式）を、研究会事務局までEメール添付にて送信してください。

※演題登録期限　2019年（令和元年）8月7日（水）

5. 発表方法

【口頭発表】Microsoft PowerPointによるプレゼンテーション形式の発表（15分）、および質疑応答（5分）とします。

【ポスター発表】ポスターは、よこ90 cm×たて210 cmに収まる大きさで作成してください。ポスターの上部（冒頭）には演題、演者、共同研究者、所属を記載してください。演者は担当時間帯に各自のポスターの前に立ち、来場者との討議ができるように準備をしておいてください。

※口頭発表およびポスター発表の希望件数により、発表時間や形式を変更する場合があります。

6. ソフトテニス研究会事務局

〒192-0395　八王子市大塚359番地

帝京大学　医療技術学部スポーツ医療学科（八王子キャンパス・蔦友館3階P8研究室）

緒方　貴浩（おがた　たかひろ）

電話番号　042-690-2783

Eメール　gojssst@gmail.com

日本ソフトテニス研究会第2回大会

大会予稿集原稿の作成要項

原稿はMicrosoft Wordで作成してください。内容は文字（テキスト）のみとし、図表や写真等を含めることはできません。また肩文字、斜字体などの修飾文字は使用できません。句読点は「、」と「。」を使用してください。原稿に含める項目は以下のとおりとします。

①希望する発表形式：口頭発表／ポスター発表

　※ご希望に沿えない場合があります

②演題：全角50文字以内とし、改行は不可

③演者および所属：共同研究者は9 名以内（演者含む）とし、所属は各10文字以内

　※演者の氏名の前に「◯」を付けてください

　※所属は略記を使用しても構いません（例：東京工業大、東工大大学院）

④本文：【背景】、【目的】、【方法】、【結果】、【結論】の小見出しをつけて構造化し、総文字数全角500文字以内

＜大会予稿集原稿サンプル（Eメール送信Wordファイル用）＞

①　□□発表

②　ソフトテニスにおける□□□□□□□□□□：□□□□□の分析から

③　◯軟式太郎（軟庭大大学院）、庭球花子（ソフトテニス大）、S.T. Ball（Racket Univ.）

④

【背景】これまで、□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

【目的】本研究では、□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

【方法】対象者は、□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

【結果】Ａ条件ではB条件と比べて、□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

【結論】以上より、□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。